



埼玉のマスコット  
「コバトン」

## 【浦和商业高校のテーマ】

教科等横断的・実践的な学びにより、  
つかえる知識・技能へ

97年の伝統と実績

埼玉県立  
浦和商业高等学校

校長 内田 靖



## 1 テーマの理解をより簡単にする

### (1)「学際的」→「教科等横断的・実践的」

- ・高校教育の文脈に落とし込む。  
⇒だから、「**教科等横断的**」と表現
- ・世の中の事象は、全て学際的である。(例:自動車開発)  
⇒だから、「**実践的**」と表現

### (2)「つかえる知識・技能へ」

- ・つかえる知識・技能は、世の中の事象との関連にある。  
⇒だから、「**外部連携**」が**取組の中心**になる。)

## テーマの理解を簡単にした例

主体的・対話的で深い学び

⇒ **アウトプット活動**

『アクティブラーニングを、「一方的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの外化を伴う。』と定義する。』  
『「あらゆる」には、・・・「書く・話す・発表するなどの活用への関与と、そこで生じる**認知プロセスの外化を伴う**」学習を少しでも取り入れていれば、それをアクティブラーニングだとみなしていこう、という含意がある。』

はじめから高尚なアクティブラーニングを求めると、保守派教員にはハードルが高くて尻込みをしてしまう。』

※溝上慎一（2014）「アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換」東信堂, p. 7, 11

## 2 テーマを学校経営・教育活動の仕組に組み込む

### (1) 学校自己評価システムシートへの組み込み

現状と課題	評価項目	具体的 方策	方策の 評価指標
<p>(現状)生徒のアウトプット活動(記述・議論・発表など)の活性化と、<b>教科等横断的な外部連携</b>授業の実施が一層必要であること</p> <p>(課題)主体的・<b>実践的</b>な学びの充実に向け、生徒の相互通行のアウトプット活動の活性化と、<b>外部連携</b>の充実</p>	<p>生徒のアウトプット活動の活性化による主体的学びの充実と、<b>外部連携</b>活動による<b>実践的</b>な学びを推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒のアウトプット活動の活性化(毎学期)</li><li>・アウトプット活動を効果的にする、相互通行のICT活用の活性化(毎学期)</li><li>・<b>外部連携</b>活動の実施(毎学期)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アウトプット活動の充実について、6割以上の達成度や経時的上昇があるか(毎学期)。</li><li>・相互通行のICT利用度が日常的になったか(毎学期)。</li><li>・教職員一人当たり、平均年2回以上の<b>外部連携</b>活動が実施できたか</li></ul>

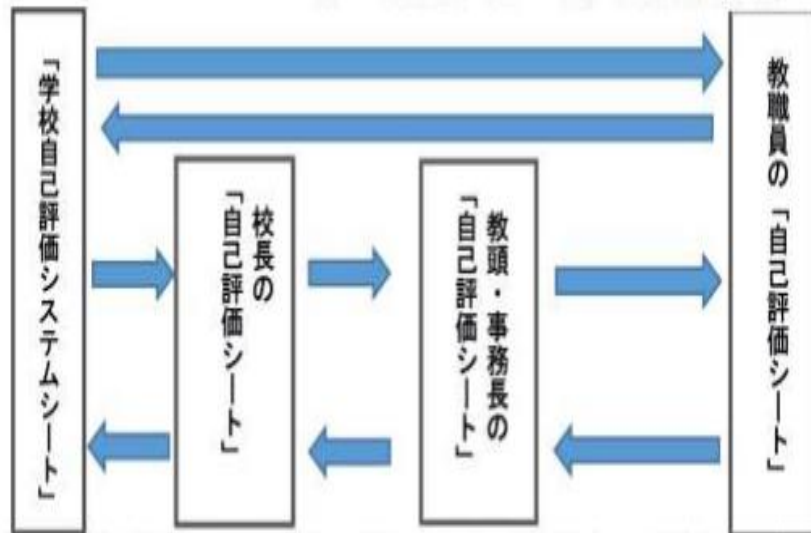
# 1 テーマ（目標）をより高く実現するストーリー（戦略）

## 2 テーマを学校経営・教育活動の仕組に組み込む

### (2) 共有化と連鎖化

目標の共有化と目標の連鎖化について

※ 「共有ビジョン= (各) 個人の目標」化へ

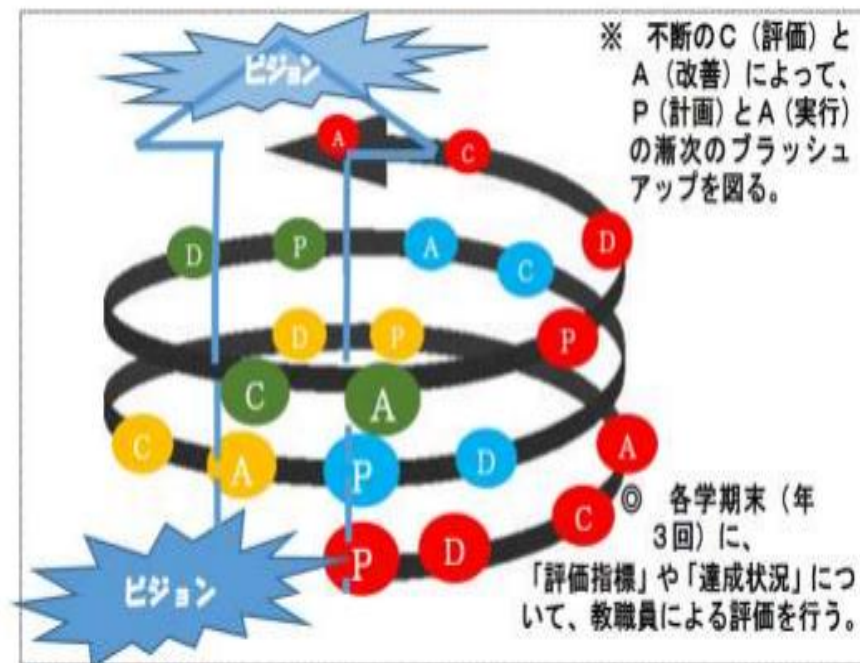


※ 職員会議への提案や起案・決裁、その他の教育活動の目標や計画が「ビジョン」と連鎖しているか？

学校自己評価システムシートや管理職の自己評価シート、教職員の自己評価シートが**つながっている(=共有化・連鎖化)**。

### (3) PDCAのスパイラル化

教育活動・学校経営のPDCAサイクルのスパイラル化



学期末・年度末(=年3回)に、**学校自己評価システムシートの振り返り**を、**教職員・生徒**とともに**行う**。

## 2 テーマを学校経営・教育活動の仕組に組み込む

### (4) 子どものカリマネ ※田村2013

- ・学校自己評価システムシートの**評価・改善（年3回）に生徒を巻き込む**。→教職員の**本取組への関与度が高まる**。

※田村知子(2013)「学校改革を果たした2つの学校の事例」,村川雅弘・野口徹・田村知子・西留安雄 『「カリマネ」で学校はここまで変わる！続・学びを起こす授業改革』ぎょうせい,p.20

「子どものカリマネ(カリキュラム・マネジメント)、つまり、**子ども自身が自己の課題を明らかにして目標を定め、それに向かっての学習計画を立て、実行し、振り返り、学びを改善する、ことを目指したい。**」

## 3 テーマには羅生門的アプローチ・創発的戦略で取り組む

### (1) 羅生門的アプローチ

※アトキン(Atkin, J. M)1975

「**学習活動の実態に基づいて多面的な見方をする評価方法**であり、最初の予定に捉われない教授方法・学習活動のことである。(⇔工学的アプローチ)」 (筆者要約・加筆)

※文部省「第4章 第2分科会報告 カリキュラム開発における教授・学習過程と評価 3カリキュラム開発における2つのアプローチ」『カリキュラム開発の課題』大蔵省印刷局, 1975, 49~55頁

### (2) 創発的戦略

※※ミンツバーグ & ウォーターズ(Mintzberg and Waters)1982

「**意思決定に関して事後的に生じた行動パターンを探求することこそが、戦略の形成にとって重要である。**(⇔意図的戦略)」 (筆者要約・加筆)

※※Mintzberg, H and Waters, J. A. (1982) Tracking Strategy in an Entrepreneurial Firm, Academy of Management Journal, 25(3): 465-499.

世の中で起きている事象には、絶対解がないことの方が多い。  
つまり、工学的手法や意図的戦略では納得解には至れない。  
⇒だから、羅生門的アプローチや創発的戦略が必要！！！！

### 1 テーマの紹介

学校全体でテーマを共有

#### (1) 第1学期始業式「校長講話」・入学式「式辞」

- ・「県立高校学際的な学び推進事業」の指定を受けたこと
- ・学際的な学びとは、**教科等横断的な学び**であること
- ・**外部連携の学び**は、教科等横断的であり実践的であること
- ・授業内で行う外部連携事業以外に、生徒が自主的に参加できる外部連携事業も紹介していくこと



← 始業式「校長講話」

入学式「校長式辞」→



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (1) 課題研究「起業探究講座」

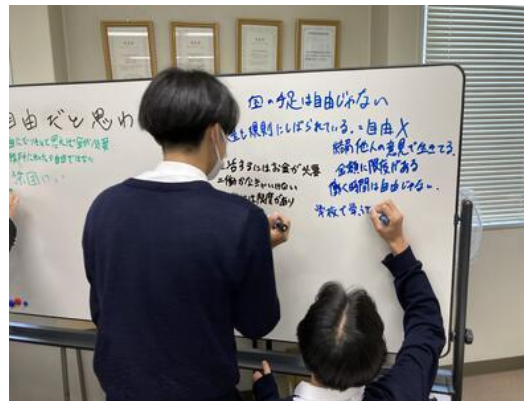
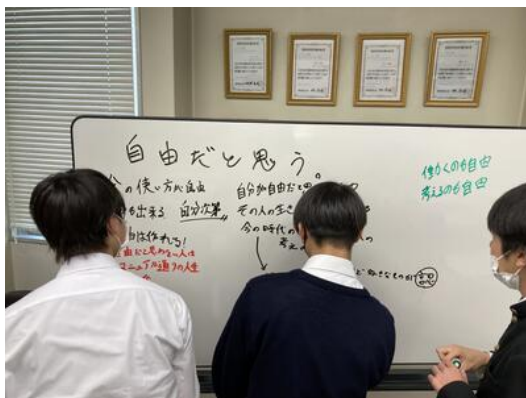
3年生の「課題研究」の授業の一つとして、今年度から「起業探究講座」を開講しました。

初回の授業では、「大人(社会人)って、『自由』だと思いますか。」というテーマで探究活動を行いました。

まずは、個人で自分の意見をプリントにじっくりと記述しました。次に、グループでホワイトボードを使い、お互いの意見をシェアしました。そして、全員で意見交換(議論)をしました。

自分の意見を堂々と**アウトプット**する生徒たちの姿に、教員も感心しました。そして、意見交換(議論)を進める中で、とても深い学びが実現しました。

今後は、「**スモールスタート**」という**学習プログラム**を用い、「起業」や「新商品開発」などについて、さらに探究を続けていきます。



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (2) 課題研究「動画制作講座」

浦和商业高校は、令和5年度「県立高校学際的な学び推進事業」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。

この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

今日の外部連携授業は、商業科「課題研究」(第3学年)における「動画制作」の授業です。連携先は、**株式会社チェリービー**です。

**浦商生が制作した動画は、12月の学校説明会において、参加された中学生や保護者の皆様に視聴いただく予定です。**



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (3) ビジネス経済「金融教育講座」

今日の外部連携授業は、商業科「ビジネス経済」(第3学年選択科目)における「金融教育講座」です。**連携先は、アクサ生命とNack5**です。

今後、アクサ生命による**授業後アンケート(オンライン)**や、**Nack5による授業後インタビュー**が行われる予定です。

そして、各クラス(3年3組、4・6組、5・7組)の代表で構成される3名が、8/26(土)に**さいたまスーパーアリーナで行われる発表会**に向けて、三郷北・岩槻高校の生徒たちと切磋琢磨しながら研究を進めていきます。



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (4) 発達と保育「『子どもの工作』講座」

「学際的」とは、「教科横断的」と言い換えることができます。

世の中の事象は、全て教科横断的な知識から構成されています。1教科の知識だけで語れる、世の中の事象はありません。例えば、自動車開発には、エンジニアだけでなく、デザイナーや心理学者、法律家などがかかわっています。

この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

今日の外部連携授業は、家庭科の「発達と保育」(第3学年選択科目)における「『子どもの工作』講座」です。講師は、**国際学院埼玉短期大学**の大野琴絵先生です。



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (5) フードデザイン「『タルトケーキ』実習」

浦和商業高校は、令和5年度「県立高校学際的な学び推進事業」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。

この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

今日(6/20[火])の外部連携授業は、家庭科「フードデザイン」(3年2・4・6組選択)における「タルトケーキ実習」の授業です。**連携先は、国際学院埼玉短期大学**です。

※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (6) ビジネス・マネジメント「はじめてのDX講座」

6/29(木)・30(金)の外部連携授業は、商業科「課題研究」(第3学年)の「起業探究講座」と、「ビジネス・マネジメント(第2学年選択)における「外部講師による特別授業」です。講師は、**株式会社学びラボ 代表取締役 杉浦治 氏**です。

テーマは「**はじめてのDX～これから役立つ、たった2つのスキル～**」です。

※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (7) 課題研究「遠足に関する動画制作発表会」

浦和商业高校は、令和5年度「県立高校学際的な学び推進事業」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

これは、第3学年「課題研究」における、3年生遠足(TDL)に関する**制作動画発表会**(令和5年7月4日[火])の動画です。なお、本動画に登場する生徒作品について、掲載の有無や掲載時間の長短の差は、作品の優劣を表すものではありません。

【遠足に関する制作動画発表会の動画↓】

※インスタ動画は[こちら](#)



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (8) 家庭総合「浦商消費者教育かるた」

「いまたま」とは、グルメやお出かけスポットなど、みんなに自慢したくなる埼玉の「いま」をお届けする、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のことです。土曜日の午前8時30分から9時に、**テレ玉**で放送されています。

この「いまたま」のサイトで、**浦商消費者教育かるた**についての放送が予告(7/15[土]8:30-9:00@テレ玉) されていましたので紹介します。

#### 【予告の一部】

「県立浦和商业高校では、授業の一環で「浦商消費者教育かるた」を作成しました。今回は、そのかるたを使って**中学生に教えるかるた教室**に潜入します。白熱したかるた取りの様子と、楽しみながら学ぶ生徒の姿にご注目ください。」



← ※動画あり



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (9) 家庭総合・OA部「浦商消費者教育かるた」②

埼玉県のサイト『**県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」**(いまたま)』に、浦商消費者教育かるたをつかった、かるた教室の動画が掲載されています。

この動画の中で、浦商消費者教育かるたを広める生徒8名のことをカルタ8(エイト)と呼んでいます。今後、さいたま市内の中学校へ出掛けていき、浦商消費者かるたをつかって賢い消費者を育成するには、もっと大勢のエバンジェリスト(伝道者)が必要です。そこで、今後は浦商OA部も巻き込みながら、**USK48**を結成します。**USK**とは、**U**rasyo **S**houhisha **k**youiku **K**aruta のアクロニム(頭字語)です。

**さいたま市内中学校からのお問い合わせをお待ちしております。** ※ 動画もあり↓



## 2 テーマの取組事例

### (10)リテールマーケティング・コンテスト(リテコン)開催①

リテールマーケティング・コンテスト埼玉県大会を、8/2(水)@浦和商業高校で開催しました。

**上尾・浦和商業・大宮商業・越谷総合技術・新座総合技術高校の5校16名が参加しました。**

特に、**ケース問題の説明**が理論整然なことに大変感心しました。

11/11(土)のリテコン@埼玉県産業教育フェアの参加を待っています！



## 2 テーマの取組事例

### (11)リテールマーケティング・コンテスト(リテコン)開催②

8/2(水)浦和商業高校で開催した、リテールマーケティング・コンテスト(※)埼玉県大会「リテコン埼玉2023」のYouTube動画を公開します。

※ リテールマーケティング(販売士)検定を学ぶ商業高校生が、日ごろの学習の成果をクイズ形式で発揮する大会。**日本販売士協会、日本大学商学部岸本ゼミナール(岸本徹也教授)**、埼玉県立深谷商業高等学校、埼玉県立浦和商業高校などによる「リテコンソーシアムin埼玉」が主体となり2020年度から実施している。

次回は、11/11(土)の第33回埼玉県産業教育フェアにおいて、オンラインで開催します。

埼玉県のみならず、**全国の商業高校生の参加をお待ちしています。**

【YouTube動画「リテコン埼玉2023」】



動画あり→



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (12) 金融教育講座グループワーク①

8/2(水)、ビジネス経済選択の代表生徒3名が、**アクサ生命**の金融教育講座を受けてのグループワークに挑戦しました。

アクサ生命の講師による説明を受け、自らが問いを立て、情報収集し、その結果を自分の言葉で表現しました。

まだまだこれから研究の精緻化を図ることになりますが、その真剣な姿勢に大きな成果を期待できます。

成果は8/26(土)、**さいたまスーパーアリーナ**で発表します。

※インスタ動画あり↓



## 2 テーマの取組事例



### (13) 金融教育講座グループワーク②

8/8(火)午後、ビジネス経済選択の代表生徒3名が、**アクサ生命**の金融教育講座を受けての**グループワークの2回目**に取り組んでいます。

グループワークの成果は、8/26(土)午後1時30分～、**さいたまスーパーアリーナ TOIRO(さいたまスーパーアリーナ4階)**で発表します。この発表会「Make One's Dream ~夢のカタチ~ Supported byアクサ生命」(NACK5)には、埼玉県と東京都の4校が参加します。

なお、アクサ生命の金融教育講座を受けて、浦商生がFM NACK5のインタビュー(※)を受けています。インタビューの様子は、radikoで聴取できます。この聴取可能期限が迫っていますので、お聴きになりたい方はすぐに聴取されることをお勧めします。※FM NACK5のインタビュー(6/29[木]) ←浦商生の登場は18:40～の時間帯です。



## 2 テーマの取組事例



### (14) スキルアップ「簿記2級」講座

【「県立高校学際的な学び推進事業」の「知識・技能の習得」として実施】

浦和商业高校は、「**未来の職業人材育成事業**」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。

その取組の一つとして「日商簿記2級」講座が、7/24(月)～8/1(火)の6日間(土日曜日と7/26を除く)で行われます。 ※日商:日本商工会議所

浦商の「未来の職業人材育成事業」は、スキルアップ講座で学んだ知識・技能をつかえる知識・技能にまで進化させることを目標にしています。

次回のスキルアップ講座は、8/3(木)から始まる「ITパスポート」講座です。



【写真】「日商簿記2級」講座  
※講師は**千葉商科大学**の先生

# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (15) スキルアップ「ITパスポート試験」講座

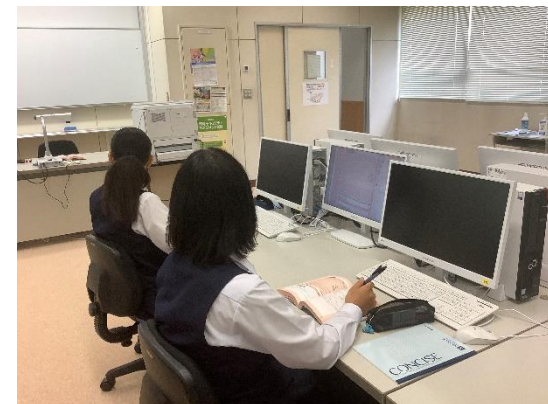
【「県立高校学際的な学び推進事業」の「知識・技能の習得」として実施】

スキルアップ「日商簿記2級」講座開始に続いて、8/3(木)～9(水)の期間に「ITパスポート試験」講座を開催しています。

本年度、浦和商业高校は「県立高校学際的な学び推進事業」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

このような知識や技能の応用(アウトプット)には、まず知識・技能のインプットが必要です。「日商簿記2級」や「ITパスポート試験」講座は、**知識・技能の応用であるアウトプットのために必要な知識・技能のインプットに役立っています。**

【写真】「ITパスポート」講座  
※講師は**大原簿記ビジネス**  
**専門学校大宮校**の先生



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (16) ルワンダ大学・浦商太鼓部「太鼓交流」

8月9日(水)、**ルワンダ大学**の3名の大学生の方々が、本校太鼓部を訪れました。

初めて訪れる日本は大変新鮮で、皆さん目を輝かせていました。

生徒たちの太鼓演奏を見て、**日本の伝統芸能**の素晴らしさとその迫力に、大変感銘を受けたという感想をいただきました。演奏体験の時間では、大学生の皆さんはとても積極的に参加し、はじけるような笑顔が印象的でした。その後**交流の時間**では、本校生徒もカタコトながら**英語**を使って、一生懸命話をしていました。ルワンダ大学医学部で学ぶEricから最後に、「皆さん、ぜひルワンダに来てください！手続きはすべて私が引き受けます。」との、ありがたい言葉をいただきました。

生徒たちにとって、海外に興味関心を抱く機会となる、大変学びの多い行事となりました。 ※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (17) 浦商生が職場体験ツアーに参加

夏休み特別企画「多様な働き方実践企業」職場体験ツアー(埼玉県産業労働部 多様な働き方推進課)に参加した浦商生からレポートが、多様な働き方推進課から写真の提供がありましたので紹介します。

浦商1年生4名が参加したツアーは、8/4(金)の株式会社マルシン松伏工場と株式会社ジアスを訪問するツアーと、8/8(火)の株式会社大槇精機と社会福祉法人杏樹会を訪問するツアーです。

浦和商业高校では、進学・就職希望にかかわらずに、1年次からのキャリア教育を推進しています。

※インスタ動画あり↓



各回20名募集!

高校生向け

多様な働き方実践企業 職場体験ツアー

高校1、2年生の皆さん!夏休みの予定は決まりましたか?

埼玉県では、仕事と家庭を両立しながら働くことのできる、働きやすい企業を「多様な働き方実践企業」として認定しています。  
この際、参加の皆さんの職業の志望内容にマッチングしていたら幸いです。  
多様な働き方実践企業職場体験ツアーを企画しました。

経営者の方から企業理念を伺うほか、若手社員の方との交流、簡単な業務体験も予定しています。  
自身の将来のキャリアについて考えるきっかけにしてください。ふるってご応募ください!

1 8月2日(水)	2 8月4日(金)	3 8月8日(火)
株式会社同部新電元 (深谷市/製造)	株式会社マルシン松伏工場 (松伏町/製造)	株式会社大槇精機 (朝霞市/製造)
竹尾建設株式会社 (本庄市/建設)	株式会社ジアス (さいたま市北区/小売)	社会福祉法人杏樹会 (入部市/福祉)

参加費無料

費用による事前ワークショップも20名以内です。  
自身の将来について考え、前向きな気持ちを持つことができますよ  
うな内容です。

【申込方法】7月10日(月)×切  
参加をご希望の場合は、学校の進路指導の先生に  
ご相談ください。  
学校単位でご申込みいただけます。

[https://apply.e-tumo.jp/pref.saitama-u/offer/offer\\_list\\_detail/?tempSeq=54430](https://apply.e-tumo.jp/pref.saitama-u/offer/offer_list_detail/?tempSeq=54430)  
申込締切後多数の場合は、抽選にて参加者を決定させていただきます。

問い合わせ 埼玉県産業労働部 多様な働き方推進課  
TEL: 048-830-3963 E-mail: a3960-01@pref.saitama.lg.jp



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (18) 地域創生研修レポート

学際的学び推進事業の中の「生徒研修」において、「地域創生研修」(8/18[金]・23[水]実施)がありました。研修に参加した生徒は、8/23(水)、県教育委員会がチャーターしたバスで、**いすみ市役所といすみ鉄道を訪問**しました。この「**地域創生研修**」のレポートを、本研修に参加した浦商生が提出してくれました。

「いすみ市は、移住希望者の興味を惹きつける子育てに向けた環境や自然環境を前面に押し出していました。一方、いすみ鉄道は、移住者が定住したくなるような地域密着型の沿線での地域住民活動を行い、今年まで住みたい田舎ランキングで1位を維持し続ける偉業を成し遂げていました(2023年現在)。

以上のことから、市が地域の問題についてひたすら尽力するだけでなく、地元企業とも力を合わせることで、それぞれができることを任せるといった協力関係が生まれ、地域創生の相乗効果が生まれるのかもしれない。」



写真提供：  
いすみ市企画政策課

# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (19) Make One's Dreamに出演

8/26(土)、浦和商业高校生3名が**FM NACK5**の「Make One's Dream~夢のカタチ~ Supported by **アクサ生命**」(@さいたまスーパーアリーナTOIRO)に出場しました。

浦和商业高校は、令和5年度「県立高校学際的な学び推進事業」(埼玉県教育委員会)の指定を受けて取り組んでいます。この事業における浦商のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

今回の発表は、この事業の一つとして、ビジネス経済選択の代表生徒3名がアクサ生命による金融教育講座の授業を受けて、**一夏かけて取り組んだグループワークの成果発表**になります。  
※インスタ動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (20) 高校生ビジコンcafe「ビジネスプラン発表会」

8/27(日)、**高校生ビジコンcafe(埼玉県教育委員会)**に参加していた浦和商業高校生が、**ビジネスプラン発表会**(@新都心ビジネス交流プラザ)に出場しました。

浦商生はこの夏、皆で調べたり、話し合ったりしながら、ビジネスアイデアを創出しました。他校の生徒との意見交換や、**日本政策金融公庫**のアドバイザーからの助言もアイデアに磨きをかけたようです。

浦商生は今回の発表会から得たことを踏まえて、ビジネスアイデアを精緻化し、「**高校生ビジネスプラン・グランプリ**」(**日本政策金融公庫**)に応募します。

※インスタ動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (21) 浦商消費者教育かるた@埼玉フェア

浦和商业高校は、9/9(土)午後1時から越谷レイクタウンMoriの木広場にて、浦商消費者教育かるたの説明とデモンストレーション(かるた大会)を行いました。

浦商消費者教育かるたは、成年年齢の引き下げによる、若者への消費者教育の重要性の高まりを受け、浦商生が作成した「かるた」を用いて楽しみながら賢い消費者の育成を目指すエデュティメント教材です。

かるた大会では、会場の皆さんに参加いただき、大いに盛り上げりました。皆さん、浦商消費者教育かるたで楽しく学びながら「賢い消費者」になってください。

#### 第10回埼玉フェア

高校生が作った  
消費者教育かるた

～確かな未来を創る！～  
埼玉県立  
浦和商业高等学校

#### 「浦商消費者教育かるた」の説明

- 「浦商消費者教育かるた」の説明とデモンストレーション
- 浦商消費者教育かるたは、浦和商业高校生が作成



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



### (22)外部講師による特別授業

県立高校学際的な学び推進事業(埼玉県教育委員会)の一つとして、9/22(金)、「外部講師による特別授業」が3時間にわたって行われました。

講師は、**株式会社インキュベーターの石川明さん**です。石川さんはリクルート社で社内起業提案制度を提案し、新規事業の起案に携わります。特にAll About社の創業は、日本における画期的な起業のレジェンドです。

1限目は、3学年の**課題研究**「魅力的なビジネスアイデアを考えるためにハズしちゃいけないこと～アイデアは発想力よりも考える順番が大事～」

2・3限目は、**ビジネス・マネジメント**「“仕事が楽しい”と思えるようになるためのいくつかのアドバイス～たくさんの仕事をする人を見てきて学んだこと～」

興味深かったのは、石川さんと浦商生の質疑応答の凄さ！！そして、浦商生の質問に嬉しそうに回答する石川さん！！



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (23) 第2学年進路ガイダンス「職業を知ろう」

10/23(月)、浦和商业高校第2学年は**進路ガイダンス「職業を知ろう」**を行いました。

**「人はいつかは働く」**ものです。よって、**進学・就職希望を問わず、第2学年全員が「職業を知ろう」ガイダンスに参加**します。

働くという前提なしに進学すると、無目的な進学になってしまいます。特に、専門学校・各種学校への進学は、商業高校からが圧倒的に有利です。なぜならば、専門学校・各種学校への進学は就職に近いからです。例えば、調理の専門学校へ進学する人は、調理の仕事をしたという目的を持っています。だから、**ほとんどの生徒が進学する普通高校よりも、就職者が一定数いる商業高校の進学指導の方が教育効果が高い**のです。

浦和商业高校は、進学にも就職にも強い「キャリア教育」を推進しています。「キャリア教育日本一」の浦和商业高校です。



※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

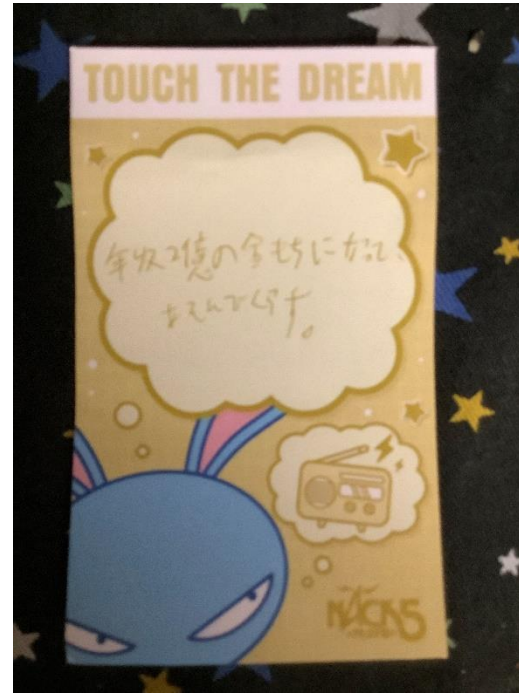
## 2 テーマの取組事例

### (24) 「NACK5」浦商生企画・考案のステッカー販売

浦和商业高校生が企画し、浦和商业高校生らが考案したステッカーを販売 @「NACK5 35th PARTY~ 大宮いんびてーしょん~」

10/31(火)、ソニックシティで浦和商业高校生3名が販売しました。

大勢の方にお買い上げいただくとともに、励ましのお声がけもいただきました。ありがとうございます。



※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (25)「小中学生仕事体験ブース」研修会

11/1(水)、以下の取組の準備のため、**埼玉りそな銀行**で研修会を行いました。

第33回埼玉県産業教育フェア「**小中学生仕事体験ブース**」 ≡ 埼玉版キッザニア

○期日:令和5年11月11日(土)

○場所:ソニックシティ 市民ホール

**各企業の仕事内容を事前に学んだ高校生が、小中学生に仕事を教えて、実際に仕事を体験**することができます。

浦和商业高校が担当するのは、「お金について楽しく学ぼう(銀行員)」で、お金に関するクイズや、お金のやりくりについて考えるカレー作りゲームを通じて、お金について楽しく学ぶことができます。

※動画あり↓



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (26) THE学際的な学び授業

県立高校学際的な学び推進事業（埼玉県教育委員会）の指定を受けている浦和商业高校のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

今回(10/31火)は、**特別活動(修学旅行)**  
**+ 数学(データ分析)+ 商業(情報の収集・分析)**  
の学際的コラボ授業です。

※動画あり↓



修学旅行で行くUS  
Jのアトラクションの  
待ち行列を分析！



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例



※各種動画あり

### (27)リテコン@ 第33回埼玉県産業教育フェア

リテールマーケティング(販売士)検定を学ぶ商業高校生が、  
**日ごろの学習の成果をクイズ形式で発揮する大会**

日本販売士協会、日本大学商学部岸本ゼミナール(岸本徹也教授)、深谷商業高校、浦和商業高校などによる「**リテコンソーシアムin埼玉**」が主体となり2020年度から実施している。

1 開催日時 令和5年11月11日(土) 午後1時～

祝！岡山  
南高校

2 リテコン参加校 優勝の栄冠はいずれの高校に？

岡山県立岡山南高等学校 茨城県立古河第一高等学校 茨城県立那珂湊高等学校

広島県立広島商業高等学校 埼玉県立上尾高等学校 埼玉県立岩槻商業高等学校

埼玉県立大宮商業高等学校(2) 埼玉県立浦和商業高等学校(2)

埼玉県立越谷総合技術高等学校 埼玉県立新座総合技術高等学校(2)

※「(2)」は2チーム出場する学校



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (28) 動物園探究「PR動画受注？」@東武動物公園

課題研究「動物園探究」グループが、埼玉県こども動物自然公園に続いて、今回はハイブリッド・レジャーランド**東武動物公園**へフィールド・ワークへ出掛けました。

到着後、**園内のフィールドワーク**へ行く前に、**担当の方@東武動物公園**へ**質問**をしました。

数々の質問に回答いただいたのち、頼まれてもいないのに**PR動画を受注???**

質疑応答後の園内のフィールド・ワークは遊び心満載ですが、探究活動に遊び心は大切ですよね!?

※動画あり



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

(29) 進路指導は1年次から「キャリア教育」として始まっている！【校長ブログ】

11/21(火)、第1学年は「パネルディスカッション」を実施しました。パネラーは、大学、専門学校、企業、官公庁(公務員)の方4名です。

【ガイダンスを終えての生徒の感想】※抜粋

- 今後の生活で何をして、何をすべきなのか、どのような行動を起こしていけばいいのかを知れてよかった。
- 高校生活はなんとなく過ごすのではなく、多くの体験をし、成功と失敗を重ねていくことが大切だと感じた。残り2年で「頑張ったこと」を作っていきたい。
- 4つの進路先の方々が共通して言っていたことは、調べる・体験してみることが大切と言っていたので、どの進路にせよこの二つを大切に進路実現していこうと思います。
- 進学にも就職にも共通して様々なことを経験しておく方が良いと聞いたので、失敗したことでも次に活かすことができるので、考え続けることを大切にしていきたいです。



## II テーマに関連した取組事例の紹介

### 2 テーマの取組事例

#### (30) 商業高校生のための金融教育～ 起業家教育 ～

11/24(金)、浦和商业高校第1学年は、**むさし証券株式会社**の指導により、**事業計画を立案・発表し、投資を行う金融教育**を実施しました。

県立高校学際的な学び推進事業(埼玉県教育委員会)の指定を受けている浦和商业高校のテーマは、「教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ」です。

この金融教育は、県立高校学際的な学び推進事業の一環として、むさし証券株式会社と連携して実施しています。11/21(火)の第3学年の投資教育に引き続き、むさし証券株式会社の御理解と御支援に感謝いたします。

※動画あり



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (31) 外部講師による特別授業「ケーススタディ」

12/1(金)、「**課題研究**」と「**ビジネス・マネジメント**」において、特別授業by外部講師を行いました。

講師は、**じょう屋の経営者の 上野 裕司 氏**です。

お好み焼きや焼き鳥、今川焼などを売る、じょう屋の前に観光バスが停まったと思ったら、インバウンド客が……。どうやら、知らないうちに観光地にされていたとのことです。

今回の授業は、上野氏の発言から、マーケティングやマネジメントの原理・原則を導き出す「**ケース・スタディ**」です。



※動画あり



# II テーマに関連した取組事例の紹介

## 2 テーマの取組事例

### (32) エコノミクス甲子園出場・健闘

12/16(土)、3年生チーム「うらしょう」がエコノミクス甲子園(全国高校生金融経済クイズ選手権)のオンライン大会に挑戦しました。

優秀な成績を収めるとともに、加えて早押しNo.1を獲得し「うらしょう」の名前が表示される場面もありました。

大変よくできました。



※動画あり



## テーマの振り返り

### @第1学期終業式「校長講話」



7/20(木)、令和5年度**第1学期終業式**が執り行われました。

#### 【講話テーマ】

教科等横断的・実践的な学びにより、つかえる知識・技能へ  
～**学校自己評価システムシート**を学校全体で振り返る～

振り返りは、  
2・3学期も  
実施予定

【写真】(左)各教室からオンラインで  
終業式に参加する浦商生

(右)校長講話プレゼン資料の一部



2

## 校長講話のテーマ

教科等横断的・実践的な  
学びにより、つかえる知識・技能へ  
～学校自己評価システムシートの第1学期の振り返りを通じて～

